

ジョンソン・エンド・ジョンソン(ヤンセン)新型コロナウイルス感染症予防ワクチン

ジョンソン・エンド・ジョンソン/ヤンセン (J&J) ワクチンは、米国で成人に接種できる3つの新型コロナウイルス感染症予防ワクチンの1つです。1つのウイルスに対抗するためのワクチンを複数タイプ用意するのは一般的に行われていることです。

現在利用可能なワクチンは、どれも新型コロナウイルス感染症の重症化、入院、死亡を防ぐのに非常に優れた効果があります。現在利用可能なワクチンは、どれも医療専門家が推奨するものです。

J&Jワクチンは、1回接種するだけで2週間後に身体の防御効果が発揮されるようになります。

062921 JAPANESE



J&Jワクチンの作用

J&Jワクチンはウイルスベクターワクチンです。このワクチンには、コロナウイルスのスパイクタンパク質由来の遺伝子をもつ無害なアデノウイルス (風邪ウイルス) が含まれています。他の承認ワクチン (ファイザー製、モデルナ製) と同じように、このワクチンは、新型コロナウイルス感染症の原因となるコロナウイルスを認識して戦う方法を身体に教えます。

J&Jワクチンにない作用

- 新型コロナウイルス感染症や風邪を引き起こすことはありません。
- DNAや遺伝物質を変異させることはありません。
- 不妊症を引き起こすことはありません。

ジョンソン・エンド・ジョンソン新型コロナウイルス感染症予防ワクチンとは？

J&Jワクチンには、コロナウイルス由来の情報が書き込まれた改変アデノウイルスが含まれています。ワクチンの安定性を維持するための塩類、糖類、その他有機化合物などの成分も含まれています。

このワクチンには、卵、防腐剤、ラテックス、ブタやその他の動物由来製品、胎児細胞、コロナウイルスなどは含まれていません。

J&Jワクチンは18歳以上の成人向けです。

妊婦や授乳中の女性、重篤なアレルギーをお持ちの方、血栓症の既往歴がある方、抗凝固剤を服用中の方は、かかりつけの医師や診療所にご相談ください。

副作用

ワクチンの接種後、多くの方に軽度の副作用が生じます。これは、身体の自然な反応で、すなわち身体の病気から守る作用によるものです。副作用がなくても、ワクチンは身体を守る働きをしています。

- よくある副作用として、ワクチン接種部位の痛みや発赤、頭痛、倦怠感、微熱が挙げられます。
- このような症状は通常、数日以内に消失します。消失しない場合は、かかりつけの医師や診療所にご相談ください。



稀に、重篤な症状が出ることがあります。

アレルギー反応

稀ではありますが、人によっては新型コロナウイルス感染症ワクチンに対して重度のアレルギー反応が出ることがあります。重篤なアレルギー反応がないことを確かめるため、ワクチンの接種を受けた人は全員、接種後必ずしばらくの間その場で待機するよう求められます。この待機時間内は、必要に応じて医師の診察を受ける時間となります

血液凝固障害

米国の連邦・州保健当局は2021年4月に10日間、ジョンソン・エンド・ジョンソン (J&J) ワクチンの使用を一時停止しましたが、その後、引き続き使用するよう推奨しています。この一時的な使用停止は、このワクチンを接種した後、数人に報告された稀なタイプの血栓リスクを医療の専門家が理解するための措置でした。

この重篤な状態は、脳や腹部あるいは脚の血管に血栓ができ、血小板 (身体が出血を止める役割を担う血液の一部) の量が減るというものです。この状態を、血小板減少症候群を伴う血栓症、またはTTSといいます。この状態は非常に重篤なものであり、死に至ることもあります。うまく治療することもできません。治療法は他の血栓とは異なります。

TTSは非常に稀です。専門家は、ワクチン接種を受けた18歳から49歳までの女性の100万人に7人にTTSが生じる可能性があるかと推定しています。50歳以上の女性とすべての年齢の男性については、この重篤な合併症は発生したことはあるものの、さらに稀です。

ジョンソン・エンド・ジョンソンワクチンの接種を受けた患者のTTSを調査した医療専門家は、ほとんどの人でジョンソン・エンド・ジョンソンワクチン接種のメリットがリスクを上回ると判断しました。新型コロナウイルス感染症が原因で血栓ができたり死亡したりするリスクは、ワクチンによって血栓ができて死亡するリスクをはるかに上回っています。

ワクチン接種後3週間は、以下の重篤度の高い症状に注意してください。

- 激しい頭痛や持続性の頭痛
- 視力障害
- 胸痛や激しい腹痛
- 脚の腫れや痛み
- 呼吸困難
- 接種を受けた部位以外の皮膚にあざや小さな血斑

これらの症状が見られる場合は、911番に電話するか、救急外来を受診してください。その際に、適切な処置を受けられるよう、ジョンソン・エンド・ジョンソンワクチンを接種した旨を伝えることが重要です。

高い安全性

新型コロナウイルス感染症は、今もコミュニティ内に広がっていますが、100%有効なワクチンはありません。接種後も引き続き手を洗い、公共の場ではマスクを着用し、人との距離をとり、集会は少人数で短時間にするか、予防接種を受けた方に限定してください。

地域の情報を知りたい場合は、お住まいの郡のウェブサイトにて「新型コロナ感染症」で検索してください。

